

Kyoto Filmmakers Lab2009（京都映画若手才能育成ラボ）結果報告

京 都 文 化 博 物 館



国内・海外の若手映画製作者を対象にして、東映京都撮影所、松竹京都撮影所のオープンセットを使い、5分前後の短編時代劇作品を製作するワークショップ。時代劇セット、美術、照明、衣裳など本編映画と同じ施設・道具を使用し、京都伝統の本格的時代劇を体験する。

応募に関しては、web公募（2009年7月1日～8月23日）の結果、9カ国32名の応募があった。審査の結果、監督、プロデューサー、脚本、撮影、映画音楽のスキルを持つ8カ国（日本、米国、中国、カナダ、フランス、ブラジル、ドイツ、シンガポール）の若手作家21名が審査を通過した。9月27日～10月1日の5日間に渡って祇園甲部歌舞練場弥栄会館、東映京都撮影所、松竹京都撮影所、京都文化博物館等を会場にワークショップを開催。新京極・誓願寺で参加者全員が泊まりこむ合宿形式をとった。

ワークショップでは、ドイツ人カメラマンであるセバスチャン・エドシュミット氏、映画監督である石原興氏、森本浩史氏監修によるHands-on形式の時代劇製作に加え、アニメーションの押井守監督と西久保瑞穂監督による講座、殺陣師上野隆三氏による殺陣講座、任天堂とはてな協力による「うごくメモ帳」の活用講座、ベルリン国際映画祭・ディレクターのディータ・コスリック氏と同タレントキャンパス・マネージャーによる世界の映画プロデュース講座も開催した。

主 催： 京都若手才能育成ラボ実行委員会

＜京都府、京都文化博物館、東映京都撮影所、松竹京都撮影所、

Goethe-Institut Japan in Kyoto/ドイツ文化センター（京都）＞

特別協力：任天堂株式会社、株式会社はてな、株式会社ディレクターズ・ユニブ、

オブチミスティック・リベンジ LLC

協 力： 浄土宗西山深草派総本山誓願寺

1 参加者募集

期 間： 2009年7月1日(水)～8月23日(日)

方 法： web ページからの申込み

応募件数： 32名 (日本13名、米国7名、フィリピン3名、中国2名、カナダ2名、フランス2名、ブラジル1名、ドイツ1名、シンガポール1名)

2 参加者審査

審査日： 2009年8月28日(金)

会 場： 京都文化博物館 7階サロン

審査員： 松竹京都撮影所会長北岡敏男氏、東映京都撮影所プロデューサー妹尾啓太氏、
日本経済新聞社京都支局長古賀重樹氏

審査通過： 21名 (日本10名、米国5名、中国、カナダ、フランス、ブラジル、ドイツ、
シンガポール 各1名)

3 参加者撮影担当分けと時代劇撮影用シナリオのコンペ実施

コース： 「Hands-on Jidaigeki」・・・時代劇製作ワークショップ。

コース分け：参加者の希望提出後撮影担当をラボ・スタッフが割り振る

シナリオ・コンペと採用シナリオについて：

参加者から5分を目処に作品シナリオを公募。6通のシナリオが提出された。

ラボ・スタッフがセット・俳優等の今回用意の条件を考慮しながら2作品を選出。

① Tsuyosi Ishihara 『A dog so long』(東映京都撮影所で撮影)

② Rui Yao 『The Mistake』(松竹京都撮影所で撮影)

4 育成ラボ日程

9月27日(日)

13:00～ <オリエンテーション>

17:00～ <講座1> 『宮本武蔵 双剣に馳せる夢』上映と講演 (Historica 映像祭ジョイント)

講師：押井守氏 (映画監督)、西久保瑞穂氏 (映画監督)

場所：祇園甲部歌舞練場弥栄会館



19:30～ <エキスパート・ミーティング> (Historica 映像祭ジョイント)

参加者：中島貞夫監督、三池崇史監督、押井守監督、西久保瑞穂監督、大地丙太郎監督、ディータ・コスリック氏 (ベルリン国際映画祭)、クリスチーネ・トルストルム氏 (同) 宮本茂氏 (任天堂)、小泉歓晃氏 (同)

場所：アートコンプレックス 1928



9月28日(月)

9:00～ <講座2>時代劇の殺陣実演講座

講師：上野隆三氏(殺陣師)

場所：東映京都撮影所

10:30～ <講座3>世界の若手育成・製作環境

講師：ディータ・コスリック氏(ベルリン国際映画祭ディレクター)

クリスチーネ・トルストルム氏(ベルリン国際映画祭タレントキャンパス・マネージャー)、西村隆氏(UNI JAPAN 事務局長)

場所：東映京都撮影所

13:00～ <講座4>京都の映画製作環境-京都撮影所内見学

場所：東映京都撮影所、松竹京都撮影所

15:00～ <Hands-on>撮影打合せ・検討会

時代劇製作監修：セバスチャン・エドシュミット氏(カメラマン)、

石原興氏(映画監督)、森本浩史氏(映画監督)

場所：東映京都撮影所、松竹京都撮影所

<誓願寺合宿風景>



9月29日(火)、30日(水)

8:00~18:00 <Hands-on>時代劇制作ワークショップ

東映京都撮影所 (『The Mistake』)



松竹京都撮影所 (『A dog so long』)



10月1日(木)

10:00~ <講座5>映画制作における「うごくメモ帳」活用セミナー 場所: 京都文化博物館

講師: 小泉歓晃氏 (任天堂プロデューサー)、山田聖裕氏 (はてな)



13:00~ <クロージングセッション> 場所: 京都文化博物館



5 育成ラボ参加者のベルリン国際映画祭タレントキャンパスへのゲスト参加

参加者： 石原毅氏（京都在住、『A dog so long』シナリオ担当）

期 間： 2010年2月13日（土）～18日（木）